



ひまわりノ畑



教育目標 思索・和敬・剛健
R7学校スローガン 笑顔とあいさつそしてありがとう

<http://www.kivose.ed.jp/~kivosedaijishu/wuzakkou/index.htm>

3月から4月、始まりの季節へ



■令和7年度 第44回 卒業式

3月19日(木)に、清瀬市議会議員の皆様をはじめ、地域・保護者の皆様およそ190名の方々にご臨席をいただき、華やかに第44回卒業式を行うことができました。ありがとうございました。

卒業生が下校する頃、曇天だった空は、雨雲が切れて青空が広がり、この日に開花した本校の桜が見送る中、在校生と保護者が作った校庭の花道を通して、清々しい顔で、99名の卒業生が、それぞれの新しい生活へ向けて、本校を巣立っていきました。

在校生代表による「送る言葉」には、卒業生と過ごした日々への嬉しさと感謝の気持ちが満ちており、それに応えるような6名の卒業生代表による「別れの言葉」には3年間の軌跡と、保護者の皆さんやお世話になった方々、そして在校生、共に中学校生活を過ごした仲間への感謝の心が詰まっています。そして、その言葉の合間に織り込まれた卒業歌「友～旅立ちの時～」と「栄光の架橋」、生徒全員による合唱「旅立ちの日に」はとても壮大で、巣立つものと、残るものの引き継ぎ式のようにも感じました。

卒業式もまたこの学年の生徒らしく、生徒が主役であり、生徒たちが学校を作り上げていく、本校らしい卒業式であったと、生徒たちに感謝をしています。教職員一同、卒業生の皆さん限りない未来が待っていることを心から願っています。3年生の皆さん、卒業おめでとうございます。



■令和7年度 修了式 3/25(水)



3月には「弥生(やよい)」という別称があります。旧暦の3月は現在とはひと月ほど季節がずれており、4月くらいの陽気でした。「木と草が、いよいよ(昔言葉で、いやいや、生い茂るころの月)と言われ「いやいやおいしげる」から「いやおいしげる」となり「いやおい」と略され、発音が混ざり「やよい」になったという説が有力だそうです。伝言ゲームのようですが、識字率が高くなく、聞き伝えて教わった時代では、言葉が変化し易かったようです。知識は文字にして伝えることが大切です。

3月も終わりに近づき、足元を見ると、確かにホトケノザやヒメオドリコソウなどの早春の野草たちが元気よく咲き出しています。卒業式の日には3分咲きで春風に揺られていました。この日はちょうど小学校の卒業式ですが、1年生の皆さんは、そろそろ入学から1年になります。期待わくわくだったあの頃の気持ちを覚えていますか。2年生の皆さんは、ラスト1年になりました。卒業式での3年生の姿に自分を重ねて想像してみてください。4月から始まる新たな1年に向けて、すこしワクワクしてきたと思います。卒業式での3年生の顔はどれも、やり切ったという清々しい表情でした。1、2年生の皆さんは、この1年間を振り返って、やり切ったと言えるでしょうか? でも、言えなくて良いと思います。1年生はまだ2年、2年生は1年ありますから。



いま学校の木と草は、どんどんつぼみを開いて、花を次々に咲かせています。4月から皆さんにもまた、次々に新しい経験が開いていくと思います。今までの皆さんの1年間、2年間の上に、さらに積み重ねてください。それでは2週間後、新しい年度が始まります。1年間の皆さんの努力に感謝して、今年度を終わりたいと思います。ありがとうございました。



●令和7年度 第44回 卒業式 在校生の言葉

卒業式にて、在校生を代表して2年生の徒会長年生さんが、3年生への感謝とお祝いの言葉を述べてくれました。とても心温まる素敵な内容でした。ご紹介させていただきます

※2学年の学年日より「change!」第43号に掲載されたものを転記しました。



「送る言葉」

やわらかな春の光がうららかに感じられる季節となりました。三年生の皆さん、御卒業おめでとうございます。在校生を代表し、心よりお祝い申し上げます。新しい世界へと羽ばたく先輩方の門出を、こうして共に喜び、祝福できることを光栄に思います。

先輩方と今日まで過ごしてきた日々は、私達の心の中でずっと輝き続ける大切な思い出です。そして、それら一つひとつが、私達を成長させてくれた大切な時間でした。

その中でも、学校全体が一丸となって取り組んだ二大行事、運動会と合唱コンクールは、私達の心に深く残っています。

運動会では、三年生が中心となって準備を進めてくださいました。私は団リーダーという役割を担いましたが、クラスをまとめるというのはとても難しく、不安に思うことも少なくありませんでした。しかし、三年生の皆さんが積極的に声をかけてくださり、団歌を何度も指導してくださる中で、団もクラスも一つにまとまっていきました。そして迎えた当日。先輩方のパフォーマンスはどれも目を見張るものでした。一糸乱れぬ行進、三色合戦の声量や動きのキレ、あきらめず堂々と疾走する姿。その一つひとつに心を打たれました。

秋の合唱コンクール。先輩方と合同で練習する機会もありましたが、その歌声から、行事にかける熱い思いが伝わってきて、私達後輩にエールを送っているようにも感じられました。そして本番。会場中に響くハーモニーが私達の心を大きく揺さぶりました。三年間積み重ねてきたものや思いが込められた歌声。私も、クラスや学年の皆と、このような素晴らしい合唱を創り上げたい。心の底からそう思いました。

また、日々の部活動でも、私達を引っ張ってくださいました。私は吹奏楽部に所属しています。演奏が上達すると、まるで自分のことのように喜んでくれる先輩方は、後輩にとって、何よりの原動力でした。先輩方からは、仲間と共に創り上げる音楽の楽しさを学びました。

一年生はこれから後輩を迎え、二年生は最上級生となります。挨拶、行事、委員会、部活動、そして先輩としての堂々とした姿、あたたかさ。それらのことを受け継ぎ、これからは、私達が五中を支える存在となります。先輩方の背中を追いかけてきた日々を糧に、一人ひとりが自覚をもち、この先も先輩方が誇らしく思う五中をつくっていきます。

三年生の皆さんは、これからそれぞれの道を歩むことでしょう。その道が、どこまでも明るく輝かしい未来に繋がっていることを願っています。最後に、より一層の華やかなご活躍をお祈りして、送る言葉とさせていただきます。

令和8年 3月19日 在校生代表 生徒会長



●春の教員の異動 お世話になりました。ありがとうございます。

3月19日に、教員の異動等が公表され、修了式の日、生徒たちへのご挨拶を頂きました。在任中は本校の教育活動にご尽力を頂き、感謝申し上げます。異動先、新規採用先でのご活躍をお祈りいたします。ありがとうございました。なお、教員以外の職員の異動等に関しては、4月になってからのご紹介となります。

	教科等		異動先等
1	副校長	経営	市内中学校へ異動
2	教諭	国語科	他地区の中学校へ異動
3	教諭	特別支援(音楽)	他地区の中学校へ異動
4	教諭	特別支援(音楽)	他地区の中学校へ異動
5	教諭	数学(育業代替)	他地区の中学校へ新規採用



■清瀬五中生の活躍のご紹介 おめでとうございます！

【陸上競技】 第3回南関東中学生陸上競技大会 共通男子110mハードル 第2位 2年生

※家庭配布版では、お名前をご紹介します。